

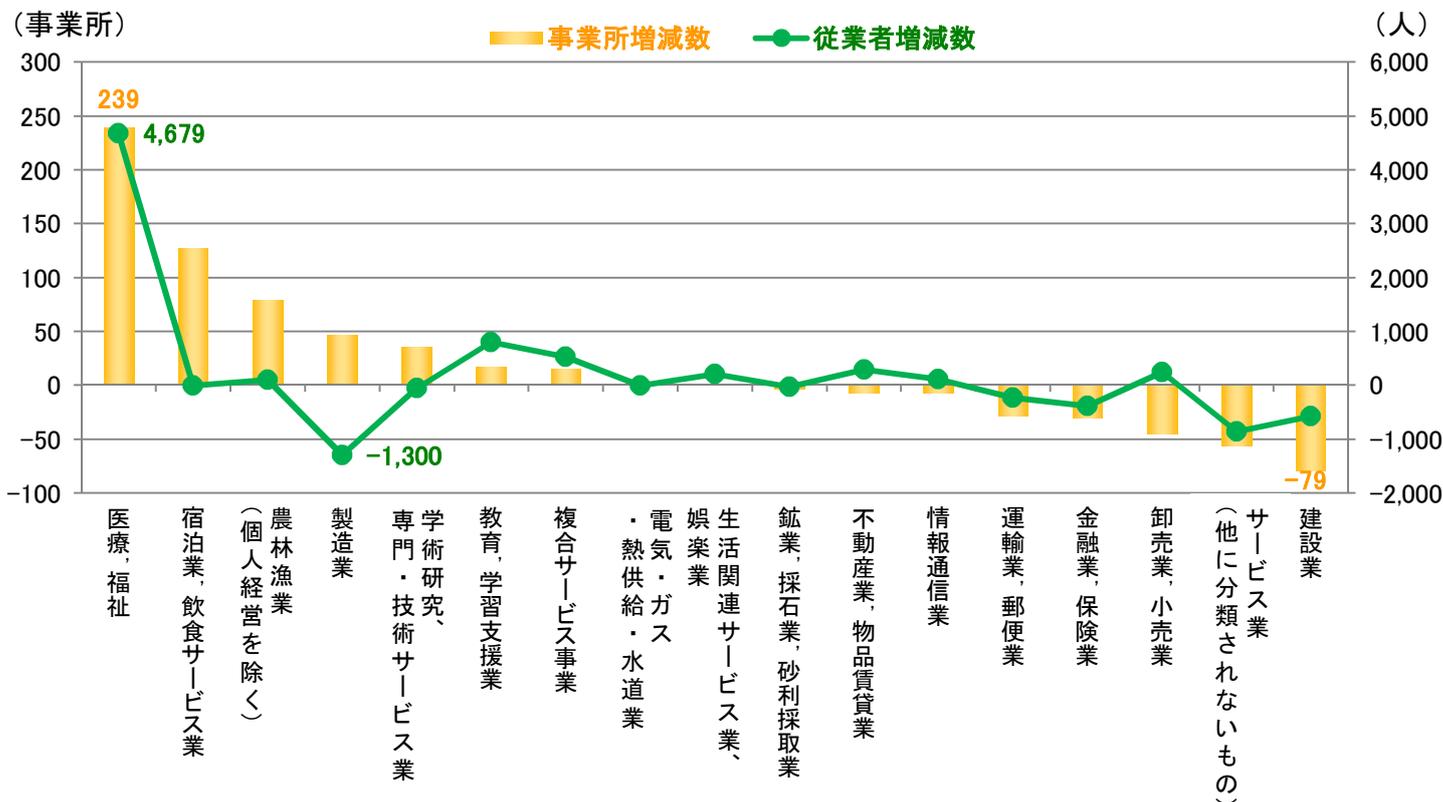
平成26年経済センサスー基礎調査でみる鳥取県

～民営事業所に関する結果から～

経済センサスー基礎調査は、我が国における事業所、従業者規模等の基本的構造を明らかにするため、5年ごとに行われています。

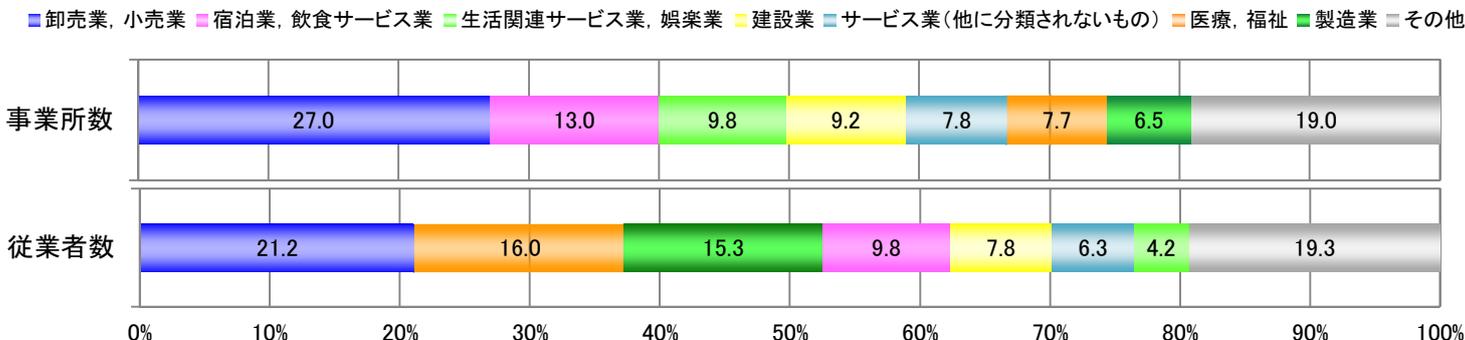
産業大分類別の事業所数及び従業者数の増減数 (平成26年ー基礎調査と平成24年ー活動調査の比較)

平成26年7月1日現在の事業内容等不詳を除く民営事業所数は26,533事業所で、平成24年と比べ306事業所増加しました。また、従業者数は230,465人で平成24年に比べ3,521人増加しました。



産業大分類別にみると、「医療、福祉」の事業所及び従業者の増加数は、他の産業に比べ最も増加しています。「医療、福祉」内では、特別養護老人ホームなどの「社会保険・社会福祉・介護事業」の事業所数及び従業者数が最も増加しており、「医療、福祉」の増加数の9割以上を占めています。

事業所数・従業者数の産業別構成比 (平成26年)



<事業所数の産業別構成比>

大きい順に①「卸売業、小売業」②「宿泊業、飲食サービス業」③「生活関連サービス業、娯楽業」となっています。

<<従業者数の産業別構成比>>

大きい順に①「卸売業、小売業」②「医療、福祉」③「製造業」となっています。



平成28年経済センサスー活動調査を6月1日現在で実施します。調査にご協力をお願いします。